

平成28年度第1回自然科学総合研究棟ネットワーク委員会

議事要録

日時：平成29年3月21日（火）11時～

場所：自然科学研究棟1号館204会議室

出席者：自然科学研究棟居住各グループから29名、
平成28年度ネットワーク委員長・副委員長、
科学技術イノベーション研究科 今井事務長、中満

議事進行：竹林ネットワーク委員会・委員長

1. KHAN2017要望及び実態調査への協力のお礼

議長からKHAN2017要望及び実態調査へのお礼と、今後の協力について説明があった。

2. 委員会業務、申合せの確認

- ・ 議長から資料①に基づき、IPアドレスの割り当ての管理、ネットワーク管理者の登録変更方法について再度、確認、依頼があった。
- ・ 議長から資料②に基づき、対外公開サーバの設置申請方法について確認、依頼があった。
- ・ 議長からインシデントの対応について確認、依頼があった。

3. 入居者名簿、ネットワーク管理者名簿の確認

- ・ 議長からネットワーク管理者名簿の確認の依頼があった。
- ・ これに伴い若干の修正及びネットワーク単位の現状に即した変更の依頼が出席者からあり、個別に対応することを伝えた。
- ・ 共有スペースになっている部分のネットワーク管理体制について確認があった。
⇒3-804については上原グループが管理することとし、上原グループの室番に3-804を加えることとした。
- ・ KHAN2017の導入に伴う仕様についての確認(プライベートセグメントの範囲)があった。

⇒要望を情報基盤へ伝えることとした。

4. 平成29年度委員長、副委員長の選出

- ・議長から資料③④及び⑤に基づき委員長、副委員長選出についての申合せの確認、説明があった。
- ・副委員長については申し合わせに基づき、以下のグループから選出することとなった。

1・2号館	水野 G (農)
3号館	谷 G (工)
4号館	近藤 G (イノベ)
- ・委員長の選出について、KHAN2017 導入の年にあたることから選出方法について議長から申し入れ、確認があったが、現状の申合せに則り、平成28年度副委員長から選出することとなった。

5. その他

- ・資料④申し合わせ、2.(3) 及び資料⑤選出規定内規についての整備について意見があった ⇒ 内容を整備、確認することとした。
- ・KHAN2017 導入にあたり、次期ネットワーク委員の業務が過多となることが予想されるため、次期執行部及び KHAN2017 対応についてはワーキンググループを結成するなどの体制を整える必要があり、協力体制を確立することが承認された。

引き続き執行部会議が開催され、協議の結果、平成29年度ネットワーク委員会委員長として 芦田均教授（農）が選出された。

近日中に、新旧執行部会議が開催され申し送りと共に KHAN2017 導入にむけての体制を整えることを合意し、委員会、執行部会議が終了した。